

# 平成26年度財政状況の公表

今回は平成26年7月31日現在(平成26年4月～7月)の状況です。  
 人口28,895人 世帯数10,814世帯(平成26年7月31日現在)

## 一般会計の状況

歳入		歳出	
予算現額	129億 31万円	予算現額	129億 31万円
収入済額	44億 959万円	支出済額	25億9,160万円
収納率	34.2%	執行率	20.1%

歳入 上段：予算現額 下段：収入済額		歳出 上段：予算現額 下段：支出済額	
市 税	29億2,673万円	総 務 費	12億6,713万円
	10億8,496万円		3億1,651万円
地方消費税 交付金	3億1,000万円	民 生 費	37億9,119万円
	7,597万円		8億7,930万円
地方交付税	52億円	衛 生 費	11億8,236万円
	24億7,924万円		2億8,425万円
国庫支出金	10億 544万円	土 木 費	12億9,559万円
	2億 451万円		2億8,249万円
県 支 出 金	5億9,605万円	教 育 費	10億5,357万円
	2,439万円		2億5,978万円
市 債	8億2,760万円	公 債 費	26億3,383万円
	0万円		1,087万円
そ の 他	20億3,449万円	そ の 他	16億7,664万円
	5億4,052万円		5億5,840万円
合 計	129億 31万円	合 計	129億 31万円
	44億 959万円		25億9,160万円

## 市税の内訳

区 分	予算現額	1人当たりの負担額	1世帯当たりの負担額
市 民 税	13億5,233万円	46,801円	125,054円
固 定 資 産 税	13億7,816万円	47,695円	127,442円
軽自動車税	6,271万円	2,170円	5,799円
たばこ税	1億3,300万円	4,603円	12,299円
その他の税	53万円	18円	49円
合 計	29億2,673万円	101,288円	270,643円

### 基金残高の推移

平成25年度	81億1,610万円	9億9,249万円
平成23年度	78億9,049万円	6億9,022万円
平成21年度	71億2,006万円	4億6,019万円
平成19年度	62億3,648万円	8億3,469万円
平成17年度	63億3,651万円	8億6,767万円
平成15年度	56億9,451万円	8億6,877万円

■ 一般会計 ■ 特別会計

※水道事業会計の積立金は除く。

### 地方債残高の推移

平成25年度	207億6,295万円	110億4,470万円
平成23年度	228億 790万円	116億3,599万円
平成21年度	248億9,485万円	119億1,909万円
平成19年度	205億3,551万円	134億7,893万円
平成17年度	205億3,016万円	112億4,286万円
平成15年度	171億2,799万円	77億1,561万円

■ 一般会計 ■ 特別会計など

※各年度の額は年度末現在。  
平成25年度分は1月末現在。

この表を見てごらん。山県の借金は、5年前(平成21年度)をピークに大幅に減ってきているよ。今年度は約12億円借りるけど、約28億円返すから、約16億円減る予定だよ。逆に、貯金は増えていっているけどね。



基金名	現在高
財政調整基金	39億8,400万円
減債基金	11億1,172万円
教育施設整備基金	2,254万円
魅力あるまちづくり基金	9億5,816万円
消防施設整備基金	1億1,706万円
合併振興基金	17億7,436万円
地域福祉基金	5億4,808万円
国民健康保険基金	6億7,354万円
介護給付費準備基金	4億5,791万円
その他の基金	1億6,755万円
合計	98億1,492万円

基金残高の状況

区分	現在高
一般会計分	204億9,666万円
普通債	40億1,654万円
災害復旧債	623万円
臨時財政対策債	63億9,954万円
合併特例債	93億9,953万円
その他一般会計分	6億7,482万円
簡易水道事業分	9億7,742万円
農業集落排水事業分	32億7,707万円
公共下水道事業分	42億3,606万円
合計	289億8,721万円

市債借入残高の状況

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	36億6,570万円	7億6,659万円	9億167万円
介護保険	28億1,949万円	6億5,265万円	5億6,733万円
後期高齢者医療	2億6,200万円	4,734万円	3,092万円
簡易水道事業	1億1,313万円	3,384万円	908万円
農業集落排水事業	4億7,450万円	2億1,206万円	1,678万円
公共下水道事業	13億110万円	2億4,027万円	2,498万円
高富財産区	200万円	140万円	4万円

特別・企業会計の状況

企業会計 減債積立金残高 4,597万円  
 企業債残高 25億1,234万円

水道事業

区分		予算現額	決算額
収益的	収入	5億800万円	1億1,553万円
	支出	4億6,404万円	2,913万円
資本的	収入	3億4,236万円	296万円
	支出	5億6,631万円	336万円

は～い。市民の皆さん、  
いっしょにがんばりましょう！



ね。これからは、山県市に有利な制度を活用し、活気があつて安心して暮らしていける地域づくりにがんばるから、ナツチヨルくんも一緒にがんばろうね。

よくわかりました。市長さんありがとうございました！

「実質公債費比率」というのは3年平均なので、今のところは、平成28年度の決算以降だと考えているよ。でも「地方交付税」があまり減らなければ、これより1年か2年前になることも十分にあり得るよ。

じゃあ、いつかは「起債許可団体」じゃなくなるんだね？

「実質公債費比率」というのは3年平均なので、今のところは、平成28年度の決算以降だと考えているよ。でも「地方交付税」があまり減らなければ、これより1年か2年前になることも十分にあり得るよ。